

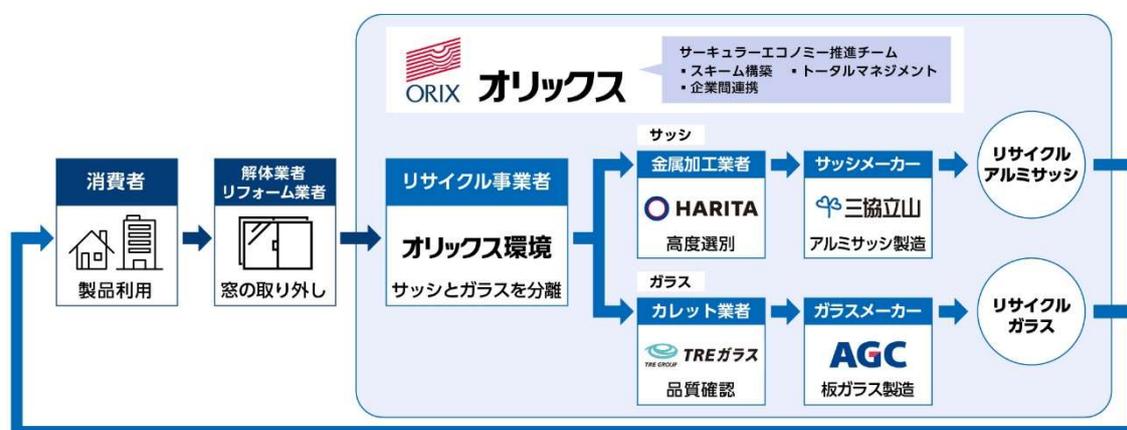
# アルミ窓の水平リサイクル取り組み

## 多摩ニュータウン（東京都多摩市）改修工事で発生した 窓ガラス 754 枚の回収・分離処理をしました

オリックス環境株式会社は、2025 年 8 月に東京都多摩市の集合住宅多摩ニュータウン内の団地の改修工事で発生した使用済み窓の回収および分離処理を実施しました。

本取り組みは、先日発表した「アルミ窓全体の水平リサイクル」スキームを活用したものです。これまで廃棄されていたガラスやアルミサッシを回収・再資源化し、同じ用途に再利用することで、資源循環と環境負荷軽減の両立を目指しています。

### ■取り組みフロー



### 【取り組み紹介 / 2025 年 8 月】

多摩ニュータウン内の団地（東京都多摩市）の改修工事で発生した使用済み窓（住戸数：140 戸、窓の合計数：754 枚）を回収し、オリックス環境の船橋工場ではアルミサッシとガラスに分離しました。

### ■多摩ニュータウン内の団地



集合住宅外観



窓の取り外し

■オリックス環境(株)船橋工場

① 回収した使用済み窓をガラスとアルミサッシに分離



荷下ろし後



ガラスとアルミサッシに分離



分離後のガラス



分離後のアルミサッシ

② 分離したアルミサッシをプレス



プレスしたアルミサッシ

- ③ ガラスはカレット業者へ、アルミサッシは金属加工業者へ出荷



出荷の様子

■アルミサッシのリサイクルについて

分離後のアルミサッシのリサイクルは、オリックス環境提携業者の株式会社 HARITA が行います。

各作業工程で不純物を徹底的に除去し、高品質なリサイクルアルミ原料を製造します。

HARITA にて再製造されたアルミサッシは、三協立山株式会社が再利用します。



リサイクルアルミ

(リサイクル工程)

- ① アルミサッシから不純物を取り除き、リサイクルに適したアルミ素材を選別・溶解



機械による選別



溶解の様子

- ② 溶解した合金を押出成形（金型に押し出し成形する工程）後、サッシの形状に合わせた形材を製造し、切断・表面処理を施す



押出成形の様子

③ 形材を加工し、アルミサッシとして組み立てる



■ガラスのリサイクルについて

分離後のガラスは、オリックス環境提携業者の TRE ガラスによりカレット（ガラス端材）として精製・品質確認された後、AGC 株式会社が新たな建築用板ガラス製造の原料として使用します。



精製されたカレット

---

取組の背景

オリックスグループは、新たな成長機会を見出す重点分野の一つとして「地球温暖化・限りある資源」をテーマに掲げ、サーキュラーエコノミーの実現を推進しています。オリックス環境は今後も、専門性と企業ネットワークを生かし、建材の水平リサイクルを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。